

令和 7 年度 一般会計歳出 734億1,502万円

性質別

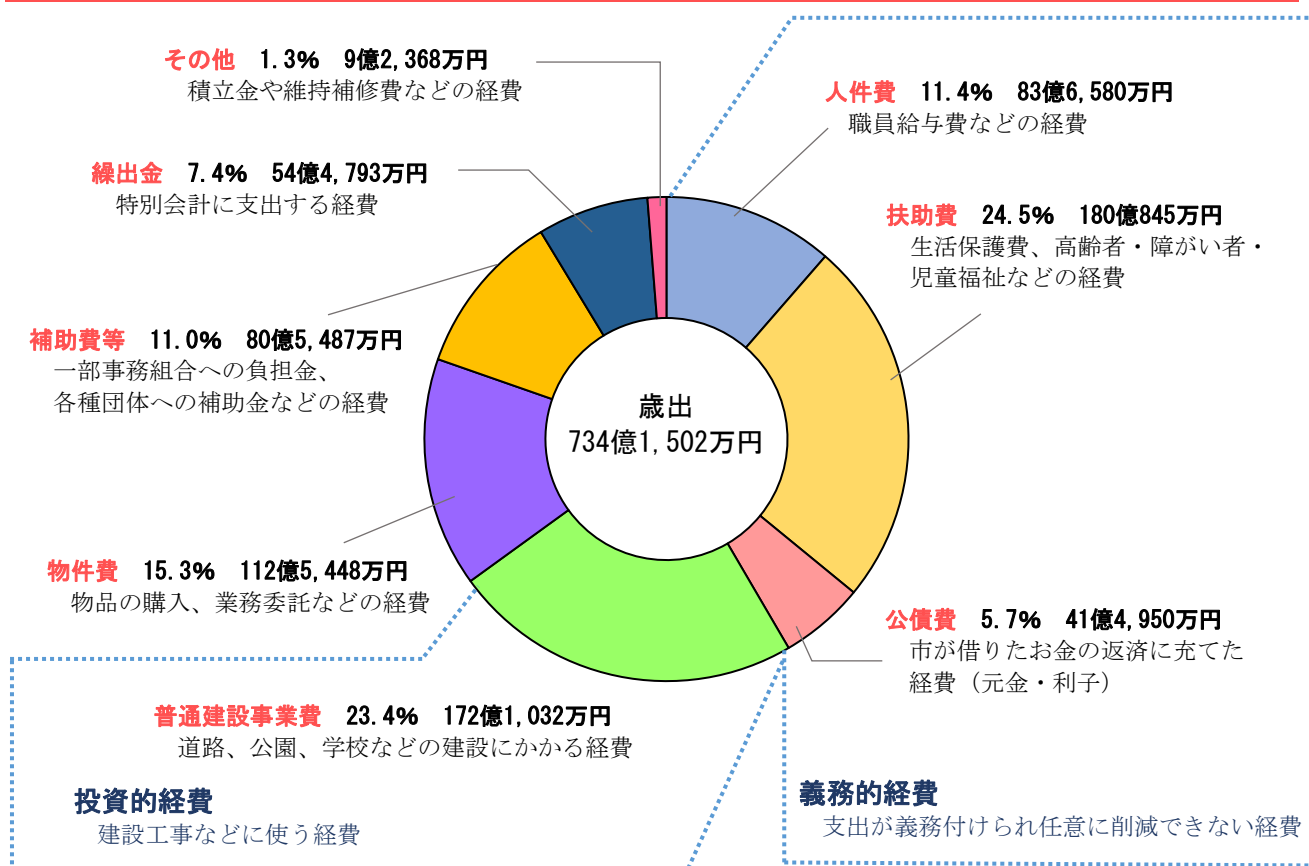
歳出の使途を経済的性質によって分類しています。
普通建設事業費は、ごみ処理施設整備推進事業の増などにより、前年度比 116.1%の増（＋92 億 4,501 万円）となりました。
また、物件費は、児童生徒の学習用タブレット端末更新による情報教育機器維持管理事業の増などにより、前年度比 18.2%の増（＋17 億 3,309 万円）となりました。

(単位：万円)

歳出の内訳（性質別）	令和 7 年度		令和 6 年度		増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
人件費	836,580	11.4%	804,319	13.0%	32,261	4.0%
扶助費	1,800,845	24.5%	1,781,039	28.9%	19,806	1.1%
公債費	414,950	5.7%	408,399	6.6%	6,551	1.6%
物件費	1,125,448	15.3%	952,139	15.4%	173,309	18.2%
維持補修費	49,691	0.7%	64,303	1.0%	△ 14,613	△ 22.7%
補助費等	805,487	11.0%	770,547	12.5%	34,940	4.5%
繰出金	544,793	7.4%	530,433	8.6%	14,360	2.7%
投資及び出資金・貸付金	736	0.0%	1,014	0.0%	△ 278	△ 27.4%
積立金	41,941	0.6%	58,242	0.9%	△ 16,301	△ 28.0%
普通建設事業費	1,721,032	23.4%	796,531	12.9%	924,501	116.1%
歳出合計	7,341,502	100.0%	6,166,965	100.0%	1,174,537	19.0%

※文章および表中の数値については端数処理の関係により、合計が一致しない場合があります。
各項目は、表示単位未満の数値（円単位）を基に計算しているため、表示上の数値（万円単位）で算出したものと異なる場合があります。また、表およびグラフの割合（％）については、小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が100.0にならない場合があります。

グラフで見る一般会計歳出（性質別）決算額 構成比



グラフで見る一般会計歳出（性質別）決算額 前年度比較

